

事業概略書

事業名	障害特性を踏まえた栄養ケア・マネジメントの実務のあり方に関する調査研究
事業目的	本研究は、障害者及び障害児（以下「障害者等」という）に存在する低栄養と過栄養の二重負荷の栄養問題、摂食嚥下機能障害や偏食、感覚過敏等の特性に対応した栄養ケア・マネジメントの実務の推進に寄与するために、Ⅰ. 実態調査による課題の把握、Ⅱ 文献調査によるエビデンスの整理、Ⅲ. 障害福祉サービスにおける栄養ケア・マネジメントを推進するための手引きの作成を行うことを目的に実施した。
事業概要	Ⅰ. 6 県（神奈川、山形、新潟、福島、長野、岡山）の指定障害者支援施設全 321 施設（定員全 16,168 名）の管理栄養士・栄養士を対象とした横断的悉皆調査を、連結不可能匿名化した調査票への WEB 入力によって行った（有効データ数：50 施設 2,289 人）。 Ⅱ. 過去 10 年間の国内外の障害者等の栄養状態、栄養介入に関する先行研究を系統的に抽出・精査・選定後にエビデンス・テーブルを作成し、レビューした。 Ⅲ. 「障害福祉サービスにおける栄養ケア・マネジメントの実務の手引き（初版）」を、当該事業の委員及び障害者等の栄養管理を専門とする管理栄養士 28 名の検討を経て作成した。
事業実施結果及び効果	① I の調査によって、指定障害者支援施設の栄養ケア・マネジメントにおいては、経口維持、ミールラウンド及カンファレンス等の取組みが十分とは言えなかった。 ② I. から障害者における低栄養と過剰栄養の 2 重負荷が存在とともに、障害特性によって異なる栄養状態や食行動の問題の把握とその解決のために、ミールラウンドや多職種共同を強化した栄養ケア・マネジメントの推進の必要性が明らかになり、このような障害者等における課題はⅡの先行報告によっても確認された。 ③ 障害者等の栄養問題と栄養管理の追跡及び介入研究が必要とされた。 ④ ①②の課題に対応し、障害者等への栄養ケア・マネジメントの推進及び質の向上には、Ⅲの手引きの活用が効果的に寄与することができる。
事業主体	郵便番号：111-0053 所在地：東京都台東区浅草橋 3-1-1 JT ビル 3 階 法人名：一般社団法人 日本健康・栄養システム学会 電話番号/E-MAIL：03-5829-8590/jimukyoku@j-ncm.com

(注)

- 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。
- 3 「事業目的」、「事業概要」、「事業実施結果及び効果」について、それぞれ 250 字程度で簡潔に記入すること。